

平成27年10月25日

第21回内科専門医部会 東海支部教育セミナー

新内科専門医による地域医療の実践

～地域包括ケア実現に向かう地域社会へのコミットメント～

新潟大学大学院

医歯学総合研究科 総合地域医療学講座

井口清太郎

新内科専門医における地域医療

- 内科専門研修プログラム整備基準3頁
 - 内科専門医として高い倫理性と社会性を有する…
 - 8)地域医療保健活動への参画、
 - 9)他職種を含めた医療関係者とのコミュニケーション能力、
- 日本内科学会雑誌104巻7号1454頁
 - 内科専門医像…
 - 市民への疾病予防の啓発・支援を行う
- 日本内科学会雑誌104巻7号1456頁
 - 地域における内科系診療ネットワークのリーダー
 - 生涯教育の担い手

地域医療魚沼学校

新内科専門医による地域医療の実践
～新潟県における試み～

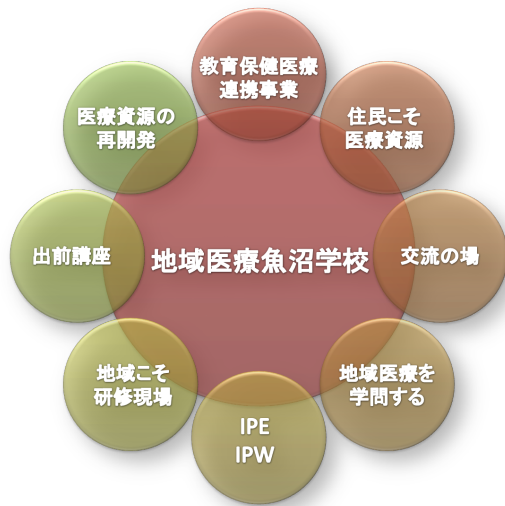
地域医療魚沼学校とは…

医師不足が深刻な地域において「住民こそが医療資源である」との考えのもと、住民からの協力を得ることで、医師不足を乗り越えようという試み。

住民が医療の使い方を知れば、医療需要が減るだろう。

住民が健康意識を高めれば、より健康で、かつ寝たきりが減るだろう。目指せPPK88

専門職同士の連携を高めれば、地域包括ケアシステムの質を高めることができるだろう。





Three peaks in Uonuma 魚沼三山



Rice terraces 棚田



Rice farming 魚沼コシヒカリ
Koshihikari rice



Ski school スキー



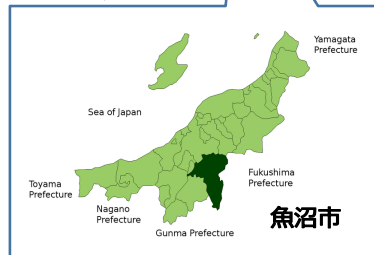
Local train in colored leaves 只見線



魚沼市 人と四季がかがやく雪のくに



新潟県



魚沼市

Uonuma is a city located in Niigata Prefecture, Japan. It has an area of 946.93 km² and a population of 40,361 (2010). It is famous for its rice – the koshihikari rice grown in Uonuma is the most sought-after and most expensive rice in Japan. This fame is due to the ideal growing conditions in the area.

Masaaki Niwayama, Uonuma city medical association, Doctor

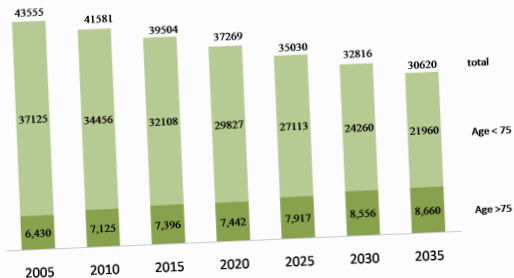
世界にも類を見ない高齢化が進む地域



= 近未来の日本



Future population of Uonuma city



National Institute of Population and Social Security Research

地域医療魚沼学校

Yonuma school for community health and social care

全国初の試み!!

医療人と住民が、互いに学び、支えあい、
健康を守る人材を育成する場所・・・
それが地域医療魚沼学校です。

地域医療魚沼学校カリキュラム

「住民こそ医療資源」が

地域医療魚沼学校の合言葉です

Consider residents as medical assets

魚沼の大自然で互いに学び、
支えあい、健康を守る人材を育成します

realize a story of the community

住民の医療知識を深めることが、
効率のよい医療体制を造る第一歩

Learn collaborative work through on-the-job training

○学生・研修生が学ぶ
地域医療実習プログラム
地域医療研修プログラム

○専門職が学ぶ
(IPE : inter-professional education)

楽語 (相互講義)
楽想 (地域医療大学院)
楽門 (現場交流)

○住民が学ぶ
ナイトスクール
専門医のコンスール
フラスインスクール

地域住民を対象としたプログラム



出前講座 ナイトスクール 夜講

だれか倒れた！ どうする？

BLS 誰でもできる初期救命救急

こしもまたインフルエンザがやってくる
ワクチン・薬・予防法

子供の発熱！ 救急外来へ行く前に
小児救急の基本の基本

お薬代がこんなに安くていいんだろうか？
みんなで支えあう保険の仕組み

ボケたくない！
予防と治療、そして介護



学校講座 クラスinスクール 学講

たばこは大人への第一歩？

たばこの害とニコチン中毒症
大切な人を守ろう

子供は社会の宝

薬物依存への悪の誘惑
ワクチンってなに？
自分を守ろう

健全な体に健全な精神が宿る

食育・体育 基本の基本
生活習慣病の予防

健康を守る社会の仕組み

みんなで支えあう保険の仕組み

地域医療に関わりたいと考える住民は皆、自由に地域医療魚沼学校にアクセスできる。
卒業式もない、テストもない、自由な環境でいつでも。

医学生の実習も



禁煙授業



魚沼市内の小学校・中学校で禁煙授業をする（地域医療魚沼学校と連携）



協働作業を増やす

専門を超えた共同作業
仕事の垣根を超える



町のケアマネジャーが病院の回診やNSTに参加する



同じ現場で協働することで多職種間の交流を促進する

内科専門医は、自らの専門に特化するだけでなく、医師として高い倫理観と社会性を有することが求められる。患者はもちろん、他の医療関係者との十分なコミュニケーションをとれることも必要。



共通言語を増やす

互いの語彙を学ぶ
言葉の垣根を超える

医療人と住民が互いに勉強し合う全国初の試み 地域医療魚沼学校

<http://www.uonuma-school.jp/index.html>

地域医療魚沼学校
学校長 布施克也（新潟県立小出病院 院長）
副校長 上村伯人（上村医院 院長）



地域医療魚沼学校で実施される年
20回の講義の第1回めのテーマ
は「検査値を読み取る」。予想を上
回る100名超の参加

住民が当事者として
参加しない限り、
地域医療は成立しない

地域医療魚沼学校の設立は、新潟県の地域医療再生計画に端を発する。2009（平成21）年度に厚生労働省は地域医療の再建を目的として地域医療再生基金

を都道府県に設置したが、この基金をもとに新潟県は、高度医療機能を備えた魚沼基幹病院（仮称）の2015（平成27）年の開院を計画している。この開院による地域医療への影響は少ない。

小出医院院長であり、地域医療魚沼学校の学校長である布施克也氏は次のように語る。

「高度医療機能を担う基幹病院というハードだけで、地域医療が抱える問題が解決するわけではありません。むしろ、このハードを地域でどう使うかというソフトの面にこそ地域医療再生のカギはあると言っていいたいでしょう。

基幹病院ができることによって、高度医療ばかりでなく、一次医療もその病院に集中してしまう危険性があります。地域医療を再生するには、病院の機能分化と連携が重要だということを、まず地



ATBH All Together Better Health VI
The 6th International conference for Interprofessional Education and Collaborative Practice

ATBH VI サテライトシンポジウム in 魚沼

保健医療福祉連携教育国際学会のサテライトシンポジウム

テーマ：高齢化地域における未来の地域保健活動



ATBH UONUMA

魚沼で医療を育てる

2012 10月11日(木) 13:15 ~

魚沼市小出郷文化会館《小ホール・ホワイエ》



ATBH UONUMA



魚沼サテライトシンポジウム 開催にあたり

新潟大学大学院医歯学総合研究科 総合地域医療学講座 特任教授 井口清太郎

今、日本だけでなく世界全体で、高齢化社会が進んでいます。医療の発達
は人間の寿命を過去に例を見ないほどに伸ばしてきており、日本人の寿命は
この50年で15歳も伸びて今や世界一となっています。ちなみに新潟県では
女性は国内でも比較的、長生き県であり、その中でもこの魚沼地域は平均寿
命が長く、国内でも有数の長生きの地域といえます（男性は中の上程度です）。

そのような中、国内はもとより世界各国では医学教育の分野に於いて医療
に関わる様々な職種が関わる医療者教育（多職種連携教育）の必要性が叫ばれ
ています。高齢者にとって必要なものは医療だけではなく、福祉や介護など、
多岐にわたるからです。

今年、神戸を舞台として世界中の医療者教育に携わる人々が一堂に会し世
界保健医療福祉連携教育学会（ATBH VI）が開催されました（10月5日～
10月8日）。そして今回、この魚沼に於いて英国で医療者教育に関わってきた
先生方をはじめ、新潟県内で医学教育に携わっている方々もお招きして、サ
テライトシンポジウムを開催する運びとなりました。初秋の魚沼の風景を満
喫してもらうことはもちろん、この地域において開催される医学教育に関わ
るシンポジウムがより有意義なものとなることを期待しております。

魚沼で医療を育てる





新内科専門医の役割

- 病院や医院内はもちろん、その地域において医師に求められる役割を認識し、多職種と良好にコミュニケーションをとりながら、役割を果たしていく
- 地域社会において様々な職種と連携し、その地域社会全体の質を高めるような地域医療保健活動を率先して実践していく
- 上記の様な地域医療に関する活動を行いながら、アカデミックにも発信していく
 - 地域診断・ソーシャルキャピタル
 - 超高齢社会における地域包括ケアシステム